

## Ⅱ “有”の有効利用

私がまだ大学生のころ「痰がからむ」を中国語でどう言うか留学生に尋ねると、彼はしばらく思索して、こう答えました。

嗓子里有痰。Sǎngzili yǒu tán.

“有”「ある」だって?! なーんだそんなんでもいいんだー、と拍子抜けしたのを今でもよく覚えています。

「痰がからむ」は日中辞典を調べると“堵 dù”を使っている例文もありますが、結局は「痰がのどにある」ということなので、“有”でも一向に構わないのです。「からむ」は、どのように「ある」のかを少し詳しく述べたに過ぎません。どこかに何かが「ある」、つまり存在を表す内容で、日本語の動詞に対応する適当な中国語がとっさに出て来なければ、すぐ“有”に転換するテクニックを身につけておくと、スピーキングがかなり楽になります。

「そこにはとても多くのビルが建っています」はどう言うのでしょうか? 「建っている」は“盖 gài”なのか“建 jiàn”なのか、はたまた“盖着”なのか“盖了”なのか瞬時に判断できなければこうすればいいのです。

那里有很多大楼。Nàli yǒu hěn duō dàlóu.

ちなみに広い意味での気象現象も“有”が使えるものが多いようです。“有雷 léi”「雷が鳴る」、「有地震 dìzhèn」「地震が起こる」、「有风 fēng」 「風が吹く」などと言っても構いません。

“有”を使った文は、中国語だけ見ると簡単そうですが、日本語からの転換は意外と難しいので、頭の切り替えが速くできるよう中国語を話すときはセンサーを働かせてください。

## 練習問題

中国語に訳してください。ただし動詞は“有”を使ってください。

- 1) 教室に絵が一枚飾ってあります。
- 2) 今夜は雨が降ります。
- 3) 髪の毛に何かついてますよ。